

# 分銅の取扱いについて

## 保管環境

### ★ 専用のケースで保管

分銅にほこりや異物が付着すると質量変化の原因となります。



### ★ 磁気を帯びない環境で保管

磁気を帯びることにより測定結果の変化の原因となります。



### ★ はかりと同じ環境で保管

温度差による対流、結露で測定結果の変化の原因となります。  
参照：JIS B 7609:2008 表 B.2 温度の安定化に必要な時間

## 取扱方法

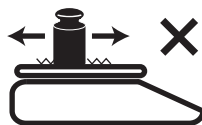
### ★ 素手で触らない

油脂などの汚れの付着、サビ等の質量変化の原因となります。  
手袋・ピンセット・フォーク・グリップ・シリコンクロスなどをご使用下さい。



### ★ 分銅を摩擦させない

分銅を計量皿上で滑らすと摩擦し質量変化の原因となります。  
また、傷が増えると汚れが付着しやすくなるためご注意下さい。



### ★ 定期的な校正

分銅を丁寧に、ご使用頂いていても摩擦など目には見えない質量変化の可能性があります。適正な計量管理を行なう上でも定期的な校正が推奨されます。

### ★ はかりの清掃

はかりの計量皿が汚れていると分銅に汚れが付着して質量変化の原因となります。計量皿の定期的な清掃をお願いいたします。清掃方法については、はかりの取扱説明書をご覧ください。また、清掃が困難な場合は薬方紙などを計量皿に敷いて分銅に汚れが付着しないようご使用下さい。



## 清掃方法

### ★ 定期的な清掃

分銅のほこり・汚れについては質量変化の原因となります。  
定期的な清掃をお願いいたします。

### ★ 清掃方法及び注意事項

柔らかいブラシ・シリコンクロス等でほこり・その他の異物を取除いて下さい。



上記の方法で取除くことができない著しい汚れがある場合にはアルコール、蒸留水などを使用して拭きとって下さい。

注意：分銅は液中には浸さないで下さい。

清掃後は以下の表に示す安定化時間、乾燥させて下さい。

#### ■ 清掃後の安定化時間

清掃法	E2級	F1級	F2級～M3級
アルコール清掃	3～6日	1～2日	1時間
蒸留水清掃	2～3日	1日	1時間

参照：JIS B 7609:2008 表 B.3 分銅の清掃

## 校正周期

### ★ 校正周期の管理

JCSS 校正証明書には法的な有効期限はありません。  
分銅の使用頻度や環境によって質量変化が大きく異なるため、お客様での任意の校正周期の管理となります。  
お客様の管理値から外れた場合のリスクを含めて校正周期をご検討下さい。

校正証明書添付のアンケートはがき、または WEB アンケートで『次回校正依頼予定時期』に回答して頂きますと、再校正の時期が近づきましたら『JCSS 質量校正（分銅・おもり）再校正のご案内』の連絡を差し上げます。

#### 『次回校正依頼予定時期』の回答集計

